

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

≪試料・情報の利用目的及び利用方法≫	●研究の名称 医学部医学科 4 年生を対象とした、EBM の理解と実践についてのアンケート調査
	●研究の対象 本学の令和 6 年の医学部医学科 4 年生 127 名のうち、アンケートに回答のあった 119 名
	●研究の目的 クリニカルクラークシップを控えた医学部 4 年生を対象に、実施した EBM (Evidence-Based Medicine) の理解と実践に関するアンケート調査の結果を解析することで、現状を把握するとともに、今後の EBM 教育における課題を明らかにすることを目的とします
	●研究の期間 研究機関の長による実施許可日 から 2027 年 4 月まで
	●利用又は提供を開始する予定日 研究機関の長による実施許可日
	●他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。
≪利用し、又は提供する試料・情報の項目≫	●研究に使用する試料・情報 医学部医学科 4 年生を対象とした、EBM の理解と実践についてのアンケート調査での以下の質問における回答  質問 2 あなたは、自分自身の EBM の理解度をどのように評価しますか？ 質問 3 次のうち、EBM を最もよく説明しているのはどれで

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

	<p>すか？</p> <p>質問 4 次のうち、EBM のプロセスに含まれない要素はどれですか？</p> <p>質問 5 PICO モデルは EBM で何のために使用されますか？</p> <p>質問 6 EBM について、あなたが理解していることを記載してください（自由記載、必須項目）</p> <p>質問 7 あなたは医師になったのちに EBM を実践できると思いますか？</p> <p>（アンケートで収集した学籍番号は解析に用いません）</p>
<p>《利用する者の範囲》</p>	<p>●機関名および責任者名</p> <p>浜松医科大学 小田切圭一</p>
<p>《外国にある者に対する試料・情報の提供》</p>	<p>該当する事項はありません</p>
<p>《試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称》</p>	<p>国立大学法人浜松医科大学</p>
<p>《試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止(受付方法含む)》</p>	<p>あなたの試料または情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下《問い合わせ先》をご確認ください。</p>
<p>《資料の入手または閲覧》</p>	<p>この研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたのご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p>《情報の開示》</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない</p>

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

	<p>場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。</p>
《問い合わせ先》	<p>〒431-3192 浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学</p> <p>部署名： 医学部附属病院 臨床研究センター</p> <p>担当者： 小田切 圭一</p> <p>TEL： 053-435-2006</p> <p>E-mail： kodagiri@hama-med.ac.jp</p>